

# 都市計画道路宮内新横浜線の整備に関する説明会

## － 議 事 要 旨 －

都市計画道路宮内新横浜線の進捗状況および道路運用方法について、周辺にお住まいの方々に説明会を開催しました。

### 1 開催状況

- (1) 日 時：令和2年1月18日（土）  
1部 午後2時～4時 2部 午後5時～7時
- (2) 場 所：1部 新吉田会館 2部 新吉田地域ケアプラザ
- (3) 内 容：事業の進捗業況、道路運用方法

### 2 主な質疑応答

Q1 開通後の交通量はどのように変化するか。

A1 現在、新羽から新吉田南交差点の交通量は約8,000台/日ですが、新吉田地区、新吉田高田地区の4車線供用時は約26,400台/日と見込んでいます。

Q2 新田農協前の信号機は何故なくなるか。

A2 新吉田南交差点（交差点①（資料P.7））から綱島方面への右折レーンの滞留長を確保すると、新吉田南側第二交差点まで影響があり、交差点がなくなるため、既存の信号機は撤去となります。

Q3 新吉田第四自治会から宮内新横浜線へ下ってくる西側の道路（交差点②（資料P.8））の高さ及び勾配はどうか。

A3 ほぼ現況と高さ及び勾配は変わりません。宮内新横浜線は現道より約1.5m高い計画となり、交差点に近い位置で勾配が少し緩くなる計画です。

Q4 宮内新横浜線と交差するバス通り（交差点①（資料P.7））で右折レーンを整備しないのか。

A4 右折レーンを整備しなくても、交差点運用上、支障とならないため、右折レーンを整備しません。

Q5 暫定供用する場合も、宮内新横浜線とオーケー新吉田店への道路との交差点（交差点④（資料P.11））に右折レーンを設けるのか。

A5 右折レーンは設けて運用します。

Q6 宮内新横浜線東側の既存道路（交差点②（資料 P.8））は宮内新横浜線の高さに合わせてスロープ形状にするとのことだが、高齢者や車いす利用者に配慮した勾配としてほしい。

A6 現場状況や沿道地権者の出入り状況等の制約を踏まえた上で、勾配はできる限り緩やかにします。

Q7 宮内新横浜線の東側にあるバス通りの交差点（交差点①（資料 P.7））の信号はどうなるのか。宮内新横浜線が整備されることで撤去されることはあるのか。宮内新横浜線整備後も新羽方面と行き来する歩行者が多いと見込まれるため、撤去はやめてほしい。

A7 宮内新横浜線供用時点では撤去はしないと聞いています。

Q8 新吉田高田地区の暫定供用時、横溝酒店付近交差点（交差点③（資料 P.9））に信号を設置しないとのことだが安全なのか。くれぐれも安全に配慮してほしい。

A8 T字交差点として暫定供用しますが、指導線等で道路の主従を示すなど、適切な安全対策を実施する予定です。

Q9 4車線供用はいつになるか。

A9 用地交渉や工事の状況によりますが、令和2年度末を目標としています。

Q10 新吉田第四自治会から宮内新横浜線へ下ってくる西側の道路（交差点②（資料 P.8））は、現在「20時～7時の進入禁止」の規制がかけられているが、宮内新横浜線が整備された後もその規制は残るのか。

A10 規制は解除されると聞いています。

### 3 説明会の様子



写真 1 1部説明会



写真 2 2部説明会